

学長定例記者会見要項

日 時： 令和5年1月12日（木） 11：00～11：45

場 所： 法人本部第一会議室（小白川キャンパス法人本部棟3階）

発表事項

1. 学長特別講演会～つなぐちから。山形大学～を開催します。
2. 世界初 IXPE 衛星によるベラパルサー星雲の X 線観測により究極的に強く偏光した X 線が観測されました
3. 純米大吟醸「山形大学燦樹（きらめき）2023」完成
～山形大学オリジナル純米大吟醸酒、2月1日より販売開始～
4. 社会人向けオリジナル講座「エクステンションぷらす」を開講～完全オンラインで語学や現代社会を学ぶ4プログラム～
5. 「卒業研究作品展 2023」を開催いたします

お知らせ

1. 令和5年度大学入学共通テストの取材について
～大学入学共通テストの円滑な実施に御協力をお願いします～
2. 令和4年度山形大学特別イベント「文学と歴史の舞台 深川を歩く」について
3. やまがた夜話の開催について

（参 考）

○ 次回の学長定例記者会見（予定）

日 時： 令和5年2月3日（金） 11：00～11：45

場 所： 法人本部第一会議室（小白川キャンパス法人本部棟3階）

学長定例記者会見（1月12日）発表

1. 学長特別講演会～つなぐちから。山形大学～を開催します。

学 長

たまた ひでとし
玉手 英利

2. 世界初 IXPE 衛星によるペラパルサー星雲の X 線観測により究極的に強く偏光した X 線が観測 されました

学術研究院 教授（理学部担当）

ぐんじ しゅういち
郡司 修一

理学部プロジェクト研究員

わたなべ えり
渡邊 瑛里

3. 純米大吟醸「山形大学燦樹（きらめき）2023」完成

～山形大学オリジナル純米大吟醸酒、2月1日より販売開始～

農学部附属やまがたフィールド科学センター 技術専門職員

たなか けんいち
田中 健一

山形大学生生活協同組合 専務理事

たかはし なおや
高橋 直也

奥羽自慢株式会社 製造責任者

あべ りゅうや
阿部 龍弥

人文社会科学部グローバルスタディーズコース2年

おおかわ りん
大川 凜

4. 社会人向けオリジナル講座「エクステンションぷらす」を開講～完全オンラインで語学や現代 社会を学ぶ4プログラム～

山形大学エクステンションサービス推進本部統括責任者

これかわ はるひこ
是川 晴彦

5. 「卒業研究作品展2023」を開催いたします

地域教育文化学部文化創生コース4年

かなざわ しゅうや
金澤 笙椰

地域教育文化学部文化創生コース4年

いしがわ ちとこ
石澤 智子

地域教育文化学部文化創生コース4年

たかはし めい
高橋 芽生

PRESS RELEASE

令和5年（2023年）1月12日

学長特別講演会～つなぐちから。山形大学～を開催します

【本件のポイント】

- 山形大学の3つの使命「地域創生」「次世代形成」「多文化共生」を発信することを目的とした学長主催の特別講演会を開催。
- 外務省国際協力局地球規模課題総括課長 松本 好一朗 氏 を講師に迎える。
- 外務省の視点からSDGsの基本を解説、経済活動に従事される皆様の企業戦略に直結するような、これからあるべきSDGs戦略についてお話ししていただく。

【概要】

山形大学では、3つの使命「地域創生」「次世代形成」「多文化共生」を発信するため、学長主催による特別講演会を開催します。さらに、今年度は、山形大学将来ビジョンのキーワードである「つなぐちから。山形大学」をテーマとしております。

本講演会は、国内外の多方面で活躍されている方を講師に迎え、様々なテーマのもとで、2015年度から開催しているもので、今回は、外務省国際協力局地球規模課題総括課長 松本 好一朗 氏を講師にお迎えします。外務省の視点からSDGsの基本を解説、経済活動に従事される皆様の企業戦略に直結するような、これからあるべきSDGs戦略についてお話ししていただきます。

参加費は無料で、対面及びオンライン会議システム Zoom のウェビナーも利用し、開催します。どなたでも受講可能ですので、事前申し込みをお願いします。

【講師プロフィール】

松本 好一朗 氏

神奈川県横浜市生まれ。慶応義塾大学法学部卒業後、外務省入省。OECD日本政府代表部参事官、内閣官房国家安全保障局企画官、外務省総合外交政策局総務課外交調整官、同軍縮不拡散・科学原子力課国際原子力協力室長、総理大臣官邸国際広報室長を経て、2022年7月より外務省国際協力局地球規模課題総括課長。

1998年から2000年まで英オックスフォード大学トリニティ・カレッジに留学し、修士号（歴史）を取得。前職の官邸国際広報室長としては、これまで英BBC、スカイニュース、アル・ジャジーラなどのニュース番組に出演するなど、パブリック・ディプロマシー業務に従事。

【講演会について】

タイトル：「戦う SDGs 入門ーガラパゴス化しない SDGs 戦略」

日 時：令和5年2月16日（木）16:30～18:00

会 場：小白川キャンパス基盤教育1号館112教室 及び オンライン（Zoom ウェビナー）

対 象：山形大学学生、教職員、高校生、卒業生、一般

受 講 料：無料

※本学にお越しいただく際には、公共交通機関や有料駐車場などのご利用をお願いいたします。また、近隣の施設や店舗には駐車いただかないようお願いいたします。

※詳細はホームページをご覧ください。

【申込方法】

下記の申込フォームよりお申し込みください。

（URL） <https://forms.office.com/r/tSChuksmFK>

申込締切：2月13日（月）まで

受講申込者には、本講演会参加に必要な情報を、開催日前日までにメールでお知らせします。



お問い合わせ

総務部総務課秘書広報室

TEL 023-628-4008 メール yu-koho@jm.kj.yamagata-u.ac.jp



学長特別講演会

つながちから。山形大学

共有・共創・共生による持続可能な幸福社会の実現

2015年の国連総会で採択されたSDGs。この2030年までに持続可能でより良い世界を目指す国際目標については、認知度は高まったものの(本学でも90%以上)、その生まれた経緯や課題は意外と知られていません。

今回の講演会では、SDGsとは何か?を根源から理解するとともに、山形のもつ資源や特性に応じた持続可能な地域社会を構築するために、山形大学と山形に暮らす個々人が、どのようにSDGsをつなぎ、SDGsでつないでいくべきか考え、行動するきっかけとしたいと考えています。



山形大学 学長
玉手 英利
Tamate Hidetoshi

戦うSDGs入門



ガラパゴス化しない SDGs戦略

日時

2023.2.16 (木)
16:30 ~ 18:00

会場

山形大学小白川キャンパス
基盤教育 1号館 112 教室

開催形式 対面及びオンライン
(Zoom ウェビナー)

対象：山形大学学生、教職員、高校生、卒業生、一般
参加費：無料

申込締切：2月13日(月)

お問い合わせ：山形大学総務部総務課秘書広報室

TEL：023-628-4008

Mail：yu-koho@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

申込方法：下記 URL または右記 QR コードからお申し込みください。
申込者には、本講演会参加に必要な情報を開催日前日までにメールで
お知らせします。

URL:<https://forms.office.com/r/tSchuksmFK>



本学にお越しいただく際には、公共交通機関や有料駐車場などのご利用をお願いいたします。
また、近隣の施設や店舗には駐車いただかないようお願いいたします。

講演者

外務省国際協力局
地球規模課題総括課長

松本 好一郎氏



持続可能な開発目標(SDGs)が国連で採択されてから7年の時が経ちました。最新の調査によると、日本におけるSDGsの認知度は86%と、過去最高の水準となりました。SDGsのマークを付けている方の割合も、日本は世界有数なのではないでしょうか。

しかし、ゴールとなる2030年に向けて、いま求められるのは、アクションです。そして、私たち一人ひとりがろうとしているそのアクションの方向性は、現実の地球規模課題解決に役立ち、すべての人々の利益につながっているのでしょうか。

2023年は、SDGs達成に向けた「折り返し」の年ですが、日本がG7広島サミットを主催する非常に重要な節目でもあります。講演では、外務省の視点からSDGsの基本を解説し、経済活動に従事される皆様の企業戦略に直結するような、これからあるべきSDGs戦略についてお話ししたいと思います。

●PROFILE

神奈川県横浜市生まれ。慶応義塾大学法学部卒業後、外務省入省。OECD 日本政府代表部参事官、内閣官房国家安全保障局企画官、外務省総合外交政策局総務課外交調整官、同軍縮不拡散・科学原子力課国際原子力協力室長、総理大臣官邸国際広報室長を経て、2022年7月より外務省国際協力局地球規模課題総括課長。

1998年から2000年まで英オックスフォード大学トリニティ・カレッジに留学し、修士号(歴史)を取得。前職の官邸国際広報室長としては、これまで英BBC、スカイニュース、アル・ジャジーラなどのニュース番組に出演するなど、パブリック・ディプロマシー業務に従事。

コーディネーター(司会)

クレアブ株式会社 代表取締役社長
(山形大学客員教授)

土井 正己氏



山形大学は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています

令和5年（2023年）1月12日

世界初 IXPE衛星によるベラパルサー星雲のX線観測により 究極的に強く偏光したX線が観測されました

【本件のポイント】

- X線の偏光撮像が行える世界初のIXPE衛星によりベラパルサー星雲※のX線偏光観測が世界で初めて行われました。
- 予想外に強く偏光したX線※が検出されました。それは究極的に美しく整列した磁場が存在する事を意味します。
- 今後同様の天体を解析する事で、パルサー星雲の磁場構造や粒子加速の起源に迫る研究が進展していくでしょう。

【概要】

重い星は一生の最後に大爆発を起こします。この爆発の中心部には、中性子星と呼ばれる非常に高密度かつ強磁場の天体が形成される事があります。パルサーとも呼ばれる中性子星は高速で回転しており、回転エネルギーと磁場のエネルギーを使って電荷を持った粒子（荷電粒子）を周囲に吹き飛ばします。この荷電粒子は、爆発で吹き飛んだ周辺の物質にぶつかりX線を出します。そのためパルサーの周りには、X線を放出するパルサー星雲と呼ばれる天体がしばしば観測されます。X線の偏光が観測されると、X線が放出されている場所の磁場を可視化する事ができます。しかしX線の偏光観測は難しいため、今まで観測が行われた天体はカニ星雲だけでした。そしてその偏光度もカニ星雲全体で見ると精々20%でした。今回IXPE衛星で観測したベラパルサー星雲もカニ星雲と同種の天体であり、いずれもパルサー星雲であるため、当初その程度の偏光度を期待していました。しかし予想に反して45%と2倍以上高い偏光度がベラパルサー星雲では観測されました。また局所的には60%も偏光している場所があり、このような高い偏光度は磁場が究極的に綺麗に整列していない限りあり得ません。一体カニ星雲とベラパルサー星雲ではどのような違いがあるのか、爆発してから経過した時間なのか、それとも爆発時の環境の違いなのか、答えはまだ出ていません。しかし今後IXPE衛星が多くのパルサー星雲を観測しサンプル数を増やすことで、その謎を解明することが期待されます。

【背景】

天体から来る X 線の偏光観測は 1970 年代に行われた事がありますが、X 線の偏光検出は非常に難しいため検出器の性能が十分ではなく、カニ星雲という天体に対してしか有為な観測を行うことができませんでした。しかし 50 年の時を超え、NASA マーシャル宇宙飛行センターとイタリアの研究機関によって開発された X 線偏光撮像衛星 IXPE は、以前の衛星に比べ 100 倍の感度を達成し、2021 年 12 月に打ち上げられました。IXPE 衛星は米国とイタリアが主導する国際プロジェクトですが、日本からも山形大学、広島大学、理化学研究所、大阪大学、千葉大学、名古屋大学、東京理科大がデータ解析やソフトウェアの解析に参加しており、その科学的な成果の創出に貢献してきました。今回のベラパルサー星雲から強く偏光した X 線が検出された事は予想外であったため、IXPE 内の幾つかのグループで独立してデータ解析を行い、結果に間違いがないかを確認しました。この解析に山形大学も参加し、他のグループと同等の結果を得ました。山形大学理学部の研究紹介のページにはベラパルサー星雲以外の結果も紹介されています。

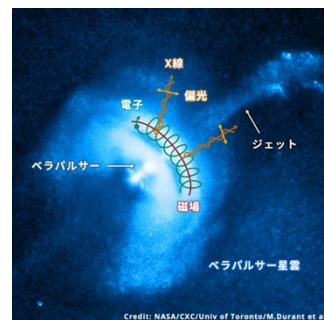
<https://www.sci.yamagata-u.ac.jp/news/research/>

2022 年 12 月 21 日(米国時間)、IXPE 衛星によるベラパルサー星雲の観測結果が Nature 誌に掲載されました。

※用語解説

ベラパルサー星雲：パルサー星雲と呼ばれる天体の種族があり、今まで幾つも宇宙の中で見つかっています。その中の一つがベラパルサー星雲です。

偏光：X 線は空間を伝わる際に進行方向に対して横方向に振動しながら伝わります。その波打っている振動方向を偏光方向と呼びます。多くの X 線の偏光方向を調べ、その方向が非常によく揃っている場合に強く偏光していると言います。逆に方向がバラバラな場合は偏光が弱いと言います。またその波の振動方向を偏光方向と呼びます。



配布先：学長定例記者会見参加報道機関

お問い合わせ

学術研究院教授 郡司修一、理学部プロジェクト研究員 渡邊英里

TEL 023-628-4555 メール gunji@sci.kj.yamagata-u.ac.jp

令和5年（2023年）1月12日

純米大吟醸「山形大学燦樹（きらめき）2023」完成 ～山形大学オリジナル純米大吟醸酒、2月1日より販売開始～

【本件のポイント】

- 農学部附属やまがたフィールド科学センターエコ農業部門（高坂農場）で栽培された米を原料に使用した純米大吟醸酒が完成した。
- 原料米には高坂農場産出羽燦々を100%使用。
- 新たな取り組みとして、「稲刈り」「仕込み」の一部に学生が参加した。
- 今年も売上の一部を学生への支援に活用する。



【概要】

山形大学オリジナル純米大吟醸酒が完成し、2月1日より販売を開始します。農学部附属やまがたフィールド科学センターエコ農業部門（高坂農場）で栽培された米を原料に使用した山形大学オリジナル純米大吟醸酒は、2007年から山形大学生協で販売しています。昨年に続き2023年も奥羽自慢株式会社が醸造元となり、新酒を販売します。原料米の酒造好適米「出羽燦々」は、特別栽培の認証を受け、慣行より50%以下の農薬・化学肥料で栽培したものです。今年はじめて酒造りに学生が参加しました。1,800本（約356万円）の販売を予定しており、売り上げの一部は、学生への支援として活用されます。

【山形大学燦樹（きらめき）2023】

醸造本数：生酒約350本、おりがらみ約350本、熱処理した火入酒約1,100本の合計約1,800本（予定）

価 格：生酒及び火入酒共に、720ml瓶入り1本2,050円(税込)

小白川・飯田・米沢・鶴岡の各キャンパス内にある山形大学生協の店舗のほか、同組合のホームページからも通信販売にて購入することができます。 (<https://www.yamagata.u-coop.or.jp/>)

【原料米は附属農場産の「出羽燦々」】

原料米には、農学部附属やまがたフィールド科学センターエコ農業部門（高坂農場）で栽培された酒造好適米「出羽燦々」を100%使用。山形大学燦樹（きらめき）2011より、特別栽培の認証を受け慣行より50%以下の農薬・化学肥料で栽培しています。

【醸造元】

奥羽自慢株式会社（山形県鶴岡市上山添神明前123） ※昨年に続き2回目

【学生の参加による酒造り】

酒の製造過程を学び、酒に対する親しみを持ってもらう目的で、今年はじめて酒造りに学生が参加。9月に高坂農場にて稲刈り、11月に奥羽自慢株式会社にて仕込みの一部を、山大生のべ38名が実施。「農場にはじめて入った。広い」「職人さんの手間暇が、酒に込められているのだと感じた」などの感想が寄せられた。

【売り上げの一部は学生の支援に】

今年は、1,800本（約369万円）の販売が予定されており、完売した場合には、約29万円が「山形大学基金」に寄附され、学生への支援として活用されます。

お問い合わせ

山形大学生生活協同組合 小白川コンビニ店 Ciel

TEL 023-641-8662

純米大吟醸
「山形大学燦樹（きらめき） 2023」

山形大学農学部附属やまがたフィールド科学センター

奥羽自慢株式会社

山形大学生生活協同組合



本件のポイント

- 2023年2月1日に、山形大学オリジナル純米大吟醸酒「燦樹」を本年も販売いたします。
- 農学部附属やまがたフィールド科学センターエコ農業部門（高坂農場）で栽培された酒造好適米「出羽燦々」を100%使用。
- 1,800本の販売予定で、生酒・火入・おりがらみの3種。
- 新たな取り組みとして、「稲刈り」「仕込み」の一部に学生が参加した。
- 今回も売上の一部を「山形大学基金」に寄付し学生支援に活用いただく。

学生の参加による酒造り

- ①稲刈り
- 2022年9月23日実施
 - ・ ・ ・ 21名の学生が参加
- 高坂農場にて実施



学生の参加による酒造り

- ②仕込み
- 2022年11月23日実施
 - ・ ・ ・ 17名の学生が参加
- 奥羽自慢にて実施



PRESS RELEASE

令和5年（2023年）1月12日

社会人向けオリジナル講座「エクステンションぷらす」を開講 ～完全オンラインで語学や現代社会を学ぶ4プログラム～

【本件のポイント】

- 「大学レベルの学問」を楽しく学び、社会で活躍するための知識や考え方を身につけることを目的とした社会人向けのオリジナル講座「エクステンションぷらす」を開講
- ドイツの社会・文化、英語、日本語、ジェンダーなど4プログラムを開講。全てのプログラムを全5時間で構成。アカデミックな視点から、語学の魅力、重要性や現代社会の課題を読み解く
- オンライン会議システム「Zoom」を使ったリアルタイムの講義と、自由な時間に受講できるオンデマンド型配信を併用した完全オンライン講座。全国どこからでも受講可能



【概要】

「リカレント教育（社会人の学び直し）」のニーズ調査や企画を進めるYEX（山形大学エクステンションサービス推進本部）によるオリジナルプログラム「エクステンションぷらす」を開講します。社会人の方にも山形大学の教育プログラムを活用していただくことを目的に、2021年12月から実施している完全オンライン講座です。同一講師が複数回の講義を担当し、時間をかけてアカデミックに深く学べます。昨年度は、リアルタイムオンライン型の講義のみで構成しましたが、今回からは受講生が自分のペースで学習できるオンデマンド型講義も採用しました。受講生が自身の空き時間などを活用し、自宅や会社から講義を受講できます。

【開催要項】

- ◆ 「本当に似てる？ ドイツ文化と日本文化 ——文化と政治の関係」
[講 師] 摂津隆信 准教授（人文社会科学部 主担当／専門 ドイツ文学・演劇）
[日 程] 2023年1月30日（月）～2月27日（月）で全5回（各1時間で全5時間）
※第1・5回は「Zoom」を使用（見逃し配信あり） ※第2～4回はオンデマンド型配信
[詳細・申込] <https://www.y-ex.jp/extension/post-50.html>（申込締切：1月25日（水）AM8:30）
- ◆ 「英語は丁寧に読むと面白い2 ——エッセイからTVドラマ脚本まで」
[講 師] 鈴木亨 教授（人文社会科学部 主担当／専門 英語学）
[日 程] 2023年2月5日（日）・2月19日（日）・3月5日（日） 全3回（各1時間40分で全5時間）
※全て「Zoom」を使用したリアルタイムオンライン講義（見逃し配信あり）
[詳細・申込] <https://www.y-ex.jp/extension/post-51.html>（申込締切：2月1日（水）AM8:30）
- ◆ 「日本人のための日本語学 ——多文化共生社会を見据えて」
[講 師] 中澤信幸 教授（人文社会科学部 主担当／専門 日本語学）
[日 程] 2023年2月18日（土）～3月18日（土）で全5回（各1時間で全5時間）
※第1・5回は「Zoom」を使用（見逃し配信あり） ※第2～4回はオンデマンド型配信

配布先：学長定例記者会見参加報道機関

[詳細・申込] <https://www.y-ex.jp/extension/post-52.html> (申込締切：2月15日(水) AM8:30)

◆ 「性と法律の最前線 ――地方から考える、自由と平等の行方」

[講 師] 池田弘乃 准教授(人文社会科学部 主担当/専門 法哲学)

[日 程] 2023年2月20日(月)～3月20日(月)で全5回(各1時間で全5時間)

※第1・5回は「Zoom」を使用(見逃し配信あり) ※第2～4回はオンデマンド型配信

[詳細・申込] <https://www.y-ex.jp/extension/post-53.html> (申込締切：2月15日(水) AM8:30)

対 象 / 一般 受講料 / 各5,000円

主 催 / YEX (山形大学エクステンションサービス推進本部)

お問い合わせ

山形大学エクステンションサービス推進本部

TEL 023-628-4779 メール yu-extension@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

本当に似てる? ドイツ文化と日本文化

文化と政治の関係

【開講日時】

〈第1回〉2023年1月30日(月) 18:30~19:30

〈第5回〉2023年2月27日(月) 18:30~19:30

※第1・5回は「Zoom」を使用(見逃し配信あり)。第2~4回はオンデマンド型配信

【受講料金】5,000円(全5回分・計5時間)

ドイツの芸術を、丁寧に紐解いてみませんか?

この講座ではドイツに行ったことがない方にも馴染みのある(はずの)コンテンツを取り上げて、時にはドイツ語原文を使いながら、知られているようで知られていないその内実に迫ってみたいと思います。この講座を通して、ドイツの人々がなぜ「文化」を生活に必要不可欠なものと考えているかが見えてくるでしょう。



- ①ドイツ語に触れられる
- ②ドイツ文化コンテンツの深奥を楽しめる
- ③社会・政治・文化の関係を理解できる

【各講座内容】

〈第1回〉歓喜とは何か? シラー『歓喜に寄す』とベートーヴェン第九交響曲

〈第2回〉表現の自由とは? 退廃美術展と大ドイツ美術展

〈第3回〉なぜドイツは文化を保護するのか? ナチス政策とパンデミックの関係

〈第4回〉ヴァイツゼッカー演説 その中身

〈第5回〉ノンフィクション演劇 リミニ・プロトコルの仕事



講師/撰津隆信 准教授

(人文社会科学部 担当/専門 ドイツ文学・演劇)

20世紀前半のドイツ演劇、特に大衆喜劇を研究。ミュンヘンの喜劇役者フ
ァレンティンと、劇作家ブレヒトの仕事が当時の社会と言葉から読み解く。

【第1・5回】

全5回
(計5時間)



【第2・3・4回】



■全国どこからでも受講可能な授業形式(完全オンライン)

約1か月間に計5時間の講義を全てオンラインで行います。イントロダクションを兼ねる第1回と、最終講義となる第5回はリアルタイムオンラインで行い(見逃し配信あり)、第2~4回はオンデマンド型の配信となります。移動は不要で自宅や職場からアクセスできますので、全国どこからでも受講することができます(オンデマンド型授業については、視聴する時間帯も自由です)。

申込方法

下記URLもしくは右記QRコードから、申込受付ページにアクセスをしてください。受講料の支払方法、受講方法などをご確認の後、専用フォームに必要事項をご入力の上、送信してください。【申込締切:1月25日(水)AM8:30】



<https://www.y-ex.jp/extension/post-50.html>

お問い合わせ

山形大学
エクステンションサービス推進本部
TEL.023-628-4779
✉ yu-extension@jm.kj.yamagata-u.ac.jp
🌐 <https://www.y-ex.jp/>

全4講座 開講中!!

詳しくは、山形大学エクステンションサービス推進本部のホームページでご確認ください。

- 本当に似てる? ドイツ文化と日本文化 — 文化と政治の関係
- 英語は丁寧に読むと面白い2 — エッセイからTVドラマ脚本まで
- 日本人のための日本語学 — 多文化共生社会を見据えて
- 性と法律の最前線 — 地方から考える、自由と平等の行方

講師/撰津隆信 准教授
講師/鈴木亨 教授
講師/中澤信幸 教授
講師/池田弘乃 准教授

まだまだ学び足りない大人達へ、山形大学が贈る新たなカタチの社会人向け講座
エクステンションぷらす開講!!

「大学レベルの学問」を楽しく学び、社会で活躍するための知識や考え方を身につけることを目的とした社会人向けのオリジナル講座「エクステンションぷらす」を開講します。日々の仕事や生活に役立つ講座をオンラインで配信。全5回(計5時間)で構成され、時間をかけてしっかりと、そして深く学ぶことができます。受講後は修了証を発行します。冬のおうち時間、自宅で気軽に大学レベルの学びを受けてみませんか? みなさまの受講を心よりお待ちしております。



英語は丁寧に読むと 面白い2

エッセイからTVドラマ脚本まで

【開講日時】※「Zoom」を使用(見逃し配信あり)

- ＜第1回＞2023年2月 5日(日) 10:00~11:40
- ＜第2回＞2023年2月 19日(日) 10:00~11:40
- ＜第3回＞2023年3月 5日(日) 10:00~11:40

【受講料金】5,000円(全3回分・計5時間)

さびついた英語力、磨きなおしてみませんか?

英語で書かれたエッセイやTVドラマの脚本の抜粋(毎回3~4ページ)を題材に読解のポイントを解説します(昨年度の講義とは異なる作品を取り上げます)。作品をより深く楽しんでもらうために、テキストは事前に配布し、毎回簡単な課題を提出してもらいます。受講には大学1年生レベルの英語力が必要です。



- ①英文読解のコツをつかめる
- ②まとまった分量の英文を読んで内容を楽しめる
- ③タイプの異なる文章表現の違いを学べる

【各講座内容】

- ＜第1回＞若者の職業選択についてのエッセイを読む
- ＜第2回＞貧困家庭に育った女性の自叙伝を読む
- ＜第3回＞BBC人気TVドラマの脚本を読む



講師／鈴木亨 教授
(人文社会科学部 担当／専門 英語学)

研究テーマは、英語における文法的逸脱表現の創発と受容。研究の素材は、文学作品からポップスの歌詞、映画のセリフ、SNSの英語表現までなんでも使います。

全3回
(計5時間)



■全国どこからでも受講可能な授業形式
(完全オンライン)

約1カ月間に計5時間の講義を全てリアルタイムオンラインで行います(見逃し配信あり)。移動は不要で自宅や職場からアクセスできますので、全国どこからでも受講することができます。

申込方法

下記URLもしくは右記QRコードから、申込受付ページにアクセスをしてください。受講料の支払方法、受講方法などをご確認の後、専用フォームに必要事項をご入力の上、送信してください。【申込締切:2月1日(水)AM8:30】

<https://www.y-ex.jp/extension/post-51.html>



お問い合わせ

山形大学
エクステンションサービス推進本部
TEL.023-628-4779
✉ yu-extension@jm.kj.yamagata-u.ac.jp
🌐 <https://www.y-ex.jp/>

全4講座
開講中!!

詳しくは、山形大学エクステンションサービス推進本部のホームページでご確認ください。

- 本当に似てる? ドイツ文化と日本文化 — 文化と政治の関係
- 英語は丁寧に読むと面白い2 — エッセイからTVドラマ脚本まで
- 日本人のための日本語学 — 多文化共生社会を見据えて
- 性と法律の最前線 — 地方から考える、自由と平等の行方

講師/摂津隆信 准教授
講師/鈴木亨 教授
講師/中澤信幸 教授
講師/池田弘乃 准教授

まだまだ学び足りない大人達へ、山形大学が贈る新たなカタチの社会人向け講座
エクステンションぶらす開講!!

「大学レベルの学問」を楽しく学び、社会で活躍するための知識や考え方を身につけることを目的とした社会人向けのオリジナル講座「エクステンションぶらす」を開講します。日々の仕事や生活に役立つ講座をオンラインで配信。全3回(計5時間)で構成され、時間をかけてしっかりと、そして深く学ぶことができます。受講後は修了証を発行します。冬のおうち時間、自宅で気軽に大学レベルの学びを受けてみませんか? みなさまの受講を心よりお待ちしております。



日本人のための 日本語学

多文化共生社会を見据えて

【開講日時】

〈第1回〉2023年2月18日(土) 10:00~11:00

〈第5回〉2023年3月18日(土) 10:00~11:00

※第1・5回は「Zoom」を使用(見逃し配信あり)。第2~4回はオンデマンド型配信

【受講料金】5,000円(全5回分・計5時間)

あなたの「母語」、見つめ直してみませんか?

日本語はもはや日本人だけのものではありません。日本には多くの「異文化」の人たちが住んでおり、また日本語は世界中で学ばれています。日本人(日本語母語話者)が日本語を教える場面も増えています。あなたは本当に自分の「母語」を理解できていますか? 本講座では多文化共生社会の中での日本語について学んでいきます。



- ①母語話者が理解できていない日本語について知る
- ②異文化を対象とした日本語教育について知る
- ③異文化間交流のための「やさしい日本語」について知る

【各講座内容】

〈第1回〉日本語テスト 一本当に日本語を理解できていますか?

〈第2回〉日本語の音声・音韻

〈第3回〉日本語の文法

〈第4回〉日本語の文字・表記

〈第5回〉「やさしい日本語」を実践してみよう



講師／中澤信幸 教授
(人文社会科学部 担当／専門 日本語学)

山形大学認定都市・地域学研究ユニット所長を務めるほか、日台政策研究所を設立するなど地域交流・国際交流に携わる。三重県四日市市出身。



「大学レベルの学問」を楽しく学び、社会で活躍するための知識や考え方を身につけることを目的とした社会人向けのオリジナル講座「エクステンションぷらす」を開講します。日々の仕事や生活に役立つ講座をオンラインで配信。全5回(計5時間)で構成され、時間をかけてしっかりと、そして深く学ぶことができます。受講後は修了証を発行します。冬のおうち時間、自宅で気軽に大学レベルの学びを受けてみませんか? みなさまの受講を心よりお待ちしております。



【第1・5回】

全5回
(計5時間)



【第2・3・4回】



■全国どこからでも受講可能な授業形式(完全オンライン)

約1カ月間に計5時間の講義を全てオンラインで行います。イントロダクションを兼ねる第1回と、最終講義となる第5回はリアルタイムオンラインで行い(見逃し配信あり)、第2~4回はオンデマンド型の配信となります。移動は不要で自宅や職場からアクセスできますので、全国どこからでも受講することができます(オンデマンド型授業については、視聴する時間帯も自由です)。

申込方法

下記URLもしくは右記QRコードから、申込受付ページにアクセスをしてください。受講料の支払方法、受講方法などをご確認の後、専用フォームに必要事項をご入力の上、送信してください。【申込締切:2月15日(水)AM8:30】

<https://www.y-ex.jp/extension/post-52.html>



お問い合わせ

山形大学
エクステンションサービス推進本部
TEL.023-628-4779
✉ yu-extension@jm.kj.yamagata-u.ac.jp
🌐 <https://www.y-ex.jp/>

全4講座 開講中!!

詳しくは、山形大学エクステンションサービス推進本部のホームページでご確認ください。

- 本当に似てる? ドイツ文化と日本文化 — 文化と政治の関係
- 英語は丁寧に読むと面白い2 — エッセイからTVドラマ脚本まで
- 日本人のための日本語学 — 多文化共生社会を見据えて
- 性と法律の最前線 — 地方から考える、自由と平等の行方

講師/摂津隆信 准教授
講師/鈴木亨 教授
講師/中澤信幸 教授
講師/池田弘乃 准教授

まだまだ学び足りない大人達へ、山形大学が贈る新たなカタチの社会人向け講座
エクステンションぷらす 開講!!

性と法律の 最前線

地方から考える、自由と平等の行方

【開講日時】

〈第1回〉2023年2月20日(月) 18:30~19:30

〈第5回〉2023年3月20日(月) 18:30~19:30

※第1・5回は「Zoom」を使用(見逃し配信あり)。第2~4回はオンデマンド型配信

【受講料金】5,000円(全5回分・計5時間)

「今」の「性別」や「結婚」について、深く考えてみませんか?

婚姻制度、ポジティブアクション、ポルノグラフィ、セックスワーク等々をテーマとして、日本社会の「性」(ジェンダー、セクシュアリティ)にまつわる法制度の現状と課題について、諸外国との比較も交えながら考えます。また「性」のことを「地方から(地方で)」考えることの意義にも触れていきたいと思います。



- ①様々な角度から「性」をじっくりと掘り下げる
- ②「性」に関する論争的なテーマについて学ぶ
- ③地方から(地方で)、「性」を考える

【各講座内容】

〈第1回〉「性」という言葉、「平等」という理念

〈第2回〉法的な性別の決定と変更

〈第3回〉婚姻制度の未来

〈第4回〉ポジティブアクション論争

〈第5回〉性的な表現、性的な仕事



講師/池田弘乃 准教授
(人文社会科学部 担当/専門 法哲学)

山形で10月に初めて開催された「多様な性が尊重される社会」を求める「やまがたカラフルバレード」の共同代表を務めた。



「大学レベルの学問」を楽しく学び、社会で活躍するための知識や考え方を身につけることを目的とした社会人向けのオリジナル講座「エクステンションぷらす」を開講します。

日々の仕事や生活に役立つ講座をオンラインで配信。全5回(計5時間)で構成され、時間をかけてしっかりと、そして深く学ぶことができます。受講後は修了証を発行します。

冬のおうち時間、自宅で気軽に大学レベルの学びを受けてみませんか? みなさまの受講を心よりお待ちしております。



【第1・5回】

【第2・3・4回】

全5回
(計5時間)



■全国どこからでも受講可能な授業形式(完全オンライン)

約1か月間に計5時間の講義を全てオンラインで行います。イントロダクションを兼ねる第1回と、最終講義となる第5回はリアルタイムオンラインで行い(見逃し配信あり)、第2~4回はオンデマンド型の配信となります。移動は不要で自宅や職場からアクセスできますので、全国どこからでも受講することができます(オンデマンド型授業については、視聴する時間帯も自由です)。

申込方法

下記URLもしくは右記QRコードから、申込受付ページにアクセスをしてください。受講料の支払方法、受講方法などをご確認の後、専用フォームに必要事項をご入力の上、送信してください。【申込締切:2月15日(水)AM8:30】

<https://www.y-ex.jp/extension/post-53.html>



お問い合わせ

山形大学
エクステンションサービス推進本部
TEL.023-628-4779
✉ yu-extension@jm.kj.yamagata-u.ac.jp
🌐 <https://www.y-ex.jp/>

全4講座
開講中!!

詳しくは、山形大学エクステンションサービス推進本部のホームページでご確認ください。

- 本当に似てる? ドイツ文化と日本文化 — 文化と政治の関係
- 英語は丁寧に読むと面白い2 — エッセイからTVドラマ脚本まで
- 日本人のための日本語学 — 多文化共生社会を見据えて
- 性と法律の最前線 — 地方から考える、自由と平等の行方

講師/摂津隆信 准教授
講師/鈴木亨 教授
講師/中澤信幸 教授
講師/池田弘乃 准教授

まだまだ学び足りない大人達へ、山形大学が贈る新たなカタチの社会人向け講座
エクステンションぷらす 開講!!

令和5年（2023年）1月12日

「卒業研究作品展2023」を開催いたします

【本件のポイント】

- 山形大学文化創生コースで美術を中心に学ぶ学部4年生9名による卒業研究作品展2023を開催
- 今年度のポスターはメンバーそれぞれを表すイメージカラーとアイテムを組み込んでおり、平塚咲綺さん(地域教育文化学部4年生)が制作
- 山形美術館を会場に開催、ご来場の皆様に喜びや面白さを感じてもらえるような卒業研究作品展



【概要】

地域教育文化学部文化創生コース美術系研究室に所属する4年生9名が、「卒業研究作品展 2023」を開催いたします。

本展覧会では、卒業研究として制作した作品約56点を展示します。絵画や彫刻に加え、反古紙（書き損じなどで不要になった紙）を使ったコラージュ作品やジオラマ、声をテーマにした作品など、様々なタイプの作品が並びます。また2月4日には、作者が皆様に作品の見どころや制作意図などをお話するギャラリートークも開催いたします。

ご来場の皆様が少しでも喜びやおもしろさを感じていただける展覧会となるよう、全員が一丸となって準備を進めてまいりました。私たちが自身の表現と向き合った成果を、どうぞご覧ください。

【卒業研究作品展 開催情報】

日時：2023年2月1日(水)～2月5日(日) 10:00～17:00(最終日のみ 15:00 まで)

ギャラリートーク 2月4日(土) 13:30～

場所：山形美術館 2階第3展示室東側

Twitter：@yamadai_sotuten

Instagram：@yamadai_sotuten

入場無料となっております。

お問い合わせ

地域教育文化学部 文化創生コース 小林研究室・土井研究室・具志堅研究室
メール sotuten2023@gmail.com



卒業展

2023年 2月1日(水) - 2月5日(日)

山形大学
地域教育文化学部
地域教育文化学科
文化創生コース
卒業研究作品展

10:00 - 17:00 (最終日は15:00 展示終了)
※最終入館は16:30 まで
ギャラリートーク 2月4日(土) 13:30 -
山形美術館 第3展示室東側
〒990-0046 山形県山形市大手町 1-63
【お問い合わせ】
卒業研究作品展 2023 運営委員会 / sotuten2023@gmail.com

入場無料



Instagram



Twitter

■感染症予防のためのお願い
・当日はマスクの着用、手指の消毒にご協力お願いいたします。
・咳、発熱、風邪のような症状がある方、体調がすぐれない方は来館をご遠慮ください。
・会場ではなるべく他のお客様と距離をとり、大声での発話はお控えください。
・新型コロナウイルス感染対策を講じて開催いたしますが、状況に応じて内容が変更となる場合がございます。

令和5年(2023年)1月12日
山形大学

*詳細は別添の資料をご覧ください。

1. 令和5年度大学入学共通テストの取材について～大学入学共通テストの円滑な実施に御協力をお願いします～

本件については、令和5年1月5日（木）に報道各社にFAXにてお知らせしておりますが、山形大学では、小白川キャンパス、米沢キャンパス、県立鶴岡中央高等学校、県立新庄神室産業高等学校の4会場で実施します。

取材される場合は、1月12日（木）正午までに各試験場担当者に御連絡願います。

また、新型コロナウイルス感染症予防対策として、マスクを着用し、ソーシャルディスタンスの確保に留意した上で取材を行ってください。

2. 令和4年度山形大学特別イベント「文学と歴史の舞台 深川を歩く」について

松尾芭蕉が庵を結び、山形大学地域教育文化学部の前身の山形師範学校の卒業生藤沢周平をはじめ、数々の文学作品の舞台となった深川で、日本文学研究者のご案内による文学散歩と、三代目桂伸治師匠の落語会を実施します。

【第一部】文学散歩

日時：3月3日（金）（A班）9：45～11：30 （B班）12：40～14：25

集合：大正記念館（東京都江東区清澄3-3-9 清澄庭園内）

【第二部】落語口演・対談

日時：3月3日（金）14：40～16：10

会場：大正記念館（東京都江東区清澄3-3-9 清澄庭園内）

3. やまがた夜話の開催について

大学コンソーシアムやまがたでは、高校生・学生・一般の方を対象とした講座「やまがた夜話」を3年ぶりに開催します。今年度は2月開催だけとなりますが、放送大学の講師をされている先生方による「放送大学山形学習センター教養講座」として3回開催することにいたしました。

令和5年1月12日

令和5年度大学入学共通テストの取材について ～大学入学共通テストの円滑な実施に御協力をお願いします～

【本件のポイント】

- 山形大学では、小白川キャンパス、米沢キャンパス、県立鶴岡中央高等学校、県立新庄神室産業高等学校の4会場で実施します。
- 取材される場合は、1月12日（木）正午までに各試験場担当者に御連絡願います。
また、新型コロナウイルス感染症予防対策として、マスクを着用し、ソーシャルディスタンスの確保に留意した上で取材を行ってください。

※本件については、令和5年1月5日（木）に報道各社にFAXにてお知らせしております。

【概要】

令和5年度大学入学共通テストは、1月14日（土）、15日（日）に全国の大学入学共通テスト利用大学等を会場として実施されます。

本学では、小白川地区試験場（小白川キャンパス）、工学部試験場（米沢キャンパス）、県立鶴岡中央高等学校試験場（鶴岡市）、県立新庄神室産業高等学校試験場（新庄市）で実施します。

取材に当たっては、事前に各試験場責任者の許可を得た上で行っていただきますよう、試験の円滑な実施にご協力をお願いします。

【志願者数】

小白川地区試験場：1,754人
工学部試験場：672人
県立鶴岡中央高等学校試験場：420人
県立新庄神室産業高等学校試験場：202人

【小白川地区試験場の取材について】

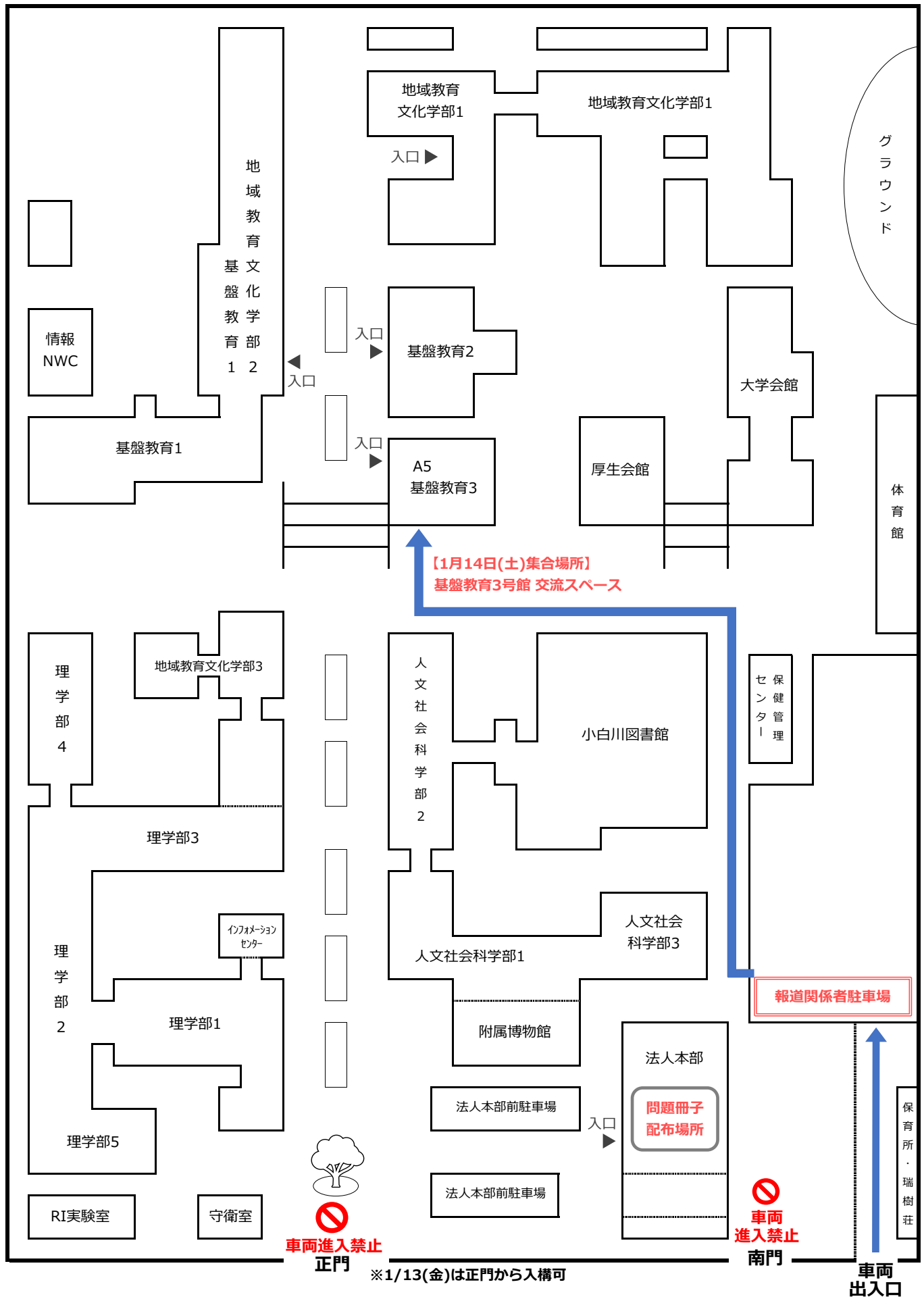
- 1月14日（土）午前9時5分からの試験室内での撮影をされる場合は、基盤教育3号館交流スペース（別紙参照）に午前8時55分（時間厳守）までにお集まり願います。
- 車で入構される場合は、大学南門横の保育所・瑞樹荘出入口から入り、所定の報道関係者駐車場（別紙参照）に駐車願います。
なお、大学正門は、受験者の入構のため、大学南門は工事による封鎖のため、車等の乗り入れは禁止となっておりますので、ご協力方よろしく願います。

※試験場での取材・撮影のお申し込みは、1月12日（木）正午までに各試験場担当者までお申し込み願います。

お問い合わせ
山形大学エンロールメント・マネジメント部入試課
片桐・小野
TEL 023-628-4140

小白川地区試験場 報道関係者駐車場等配置図

【別紙】



令和4年度

山形大学 特別イベント

松尾芭蕉が庵を結び、山形大学地域教育文化学部の前身の山形師範学校の卒業生藤沢周平をはじめ、数々の文学作品の舞台となった深川で、日本文学研究者のご案内による文学散歩と、三代目桂伸治師匠の落語会を実施します。

文学と歴史の舞台

深川を歩く

令和5年3月3日(金)

第一部

文学散歩「深川町歩き―水辺が生んだ文学世界」

○開催時間

9時45分～11時30分 (A班)
12時40分～14時25分 (B班)

○集合場所

大正記念館(東京都江東区清澄3-3-9 清澄庭園内)

※15分前より受付を開始します。

○ナビゲーター

山形大学学術研究院教授(日本文学) 山本陽史

○内容

数々の文学の舞台となった深川を歩き、藤沢周平作品の世界と今も残る江戸の名残をナビゲーターの案内で探訪します。

○コース(予定)

大正記念館―臨川寺―万年橋―隅田川テラス―芭蕉稲荷―小名木川―高橋―靈巖寺―深川江戸資料館―大正記念館
※荒天等の場合には、深川江戸資料館の見学のみとなります。

第二部

桂伸治師匠 落語口演・対談「江戸文化と隅田川東岸」

○開催時間

14時40分～16時10分

○会場

大正記念館(東京都江東区清澄3-3-9 清澄庭園内)



桂伸治(かつら しんじ)

東京都生まれ

1974年4月 二代目桂伸治に入門。

前座名は桂平治。

1979年4月 平治のまよひ二ツ目昇進

1999年4月 真打ち昇進(同時に三代目桂伸治を襲名)



山本陽史(やまもと はるふみ)

和歌山県生まれ

山形大学教授(日本文学)

2008年3月 東京大学人文科学研究科

博士課程 単位取得退学

近世日本文学、小説家藤沢周平の研究
者として活躍中。

●参加者募集(先着順)：

文学散歩 (A班) 40名 (B班) 40名

落語口演・対談 100名

●受付開始：2月1日(水) 9時から

※受付開始日時前の申込は**無効**となりますのでご注意ください。

お申し込み方法は、裏面申込書をご覧ください。

参加費 500円

(深川江戸資料館入館料・保険料等)

文学散歩参加者のみ当日現金でいただきます

(口演のみの参加は無料)

<交通案内>



<大正記念館>
入口から入って左



主催：山形大学

お問い合わせ

山形大学総務部総務課秘書広報室

電話：023-628-4008 FAX：023-628-4013

E-mail:yu-koho@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

山形大学特別イベント「文学と歴史の舞台深川を歩く」 参加申込書 (FAX送信用)

1. 参加を希望する順に数字を記入してください。

希望順位	コース名	9:45~11:30	12:40~14:25	14:40~16:10
	A班 (午前の町歩き+落語)	第一部(町歩きA班)	(自由行動)	第二部
	B班 (午後の町歩き+落語)	-----	第一部(町歩きB班)	第二部
	C班 (落語・対談のみ)	-----	-----	第二部

2. 参加希望者について記入してください。(生年月日等の情報は保険加入のため必要です)

グループでお申し込みいただく場合は、1枚につき4名様までご記入いただけます。

1	ふりがな			生年月日	年	月	日	年齢	歳
	氏名								
	電話	自宅	-	-	携帯	-	-		
	住所	〒			Email				

2	ふりがな			生年月日	年	月	日	年齢	歳
	氏名								
	電話	自宅	-	-	携帯	-	-		
	住所	〒			Email				

3	ふりがな			生年月日	年	月	日	年齢	歳
	氏名								
	電話	自宅	-	-	携帯	-	-		
	住所	〒			Email				

4	ふりがな			生年月日	年	月	日	年齢	歳
	氏名								
	電話	自宅	-	-	携帯	-	-		
	住所	〒			Email				

※ご記入いただいた個人情報、この催しに関する事務処理のみに使用いたします。

<注意事項>

- ① **申し込みの受付期間は、2023年2月1日(水)9:00~3日(金)17:00です。**
- ② 受付終了後、抽選を行い、参加者を決定します。抽選結果は、2月10日頃までにお知らせする予定です。
- ③ お申し込みの際は、FAXもしくはフォームからご応募ください (QRコードからアクセスできます)。
- ④ **FAXでのお申し込みはお一人様(グループ)につき、1枚(1通)のみとします。**同一の方が複数お申し込みいただいた場合、2枚目以降は無効となります。**フォームでのお申し込みはお一人様(グループ)につき、4名のお申し込みが可能です。**
- ⑤ グループでお申し込みいただいた場合、コースの希望順位は全員同じとみなします。グループの一部が違うコースになることはありません。
- ⑥ 町歩きは、安全な道・場所を引率者が配慮のうえ、ご案内しますが、参加は自己の責任でお願いいたします。(万一ご自身の責任に帰す事故・お怪我があった場合、主催者側は責任を負いかねます。)

<申込先>

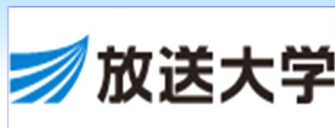
山形大学総務部総務課秘書広報室

FAX : 023-628-4013

フォーム : <https://forms.office.com/r/z1azJsUfff>



やまがた夜話



放送大学山形学習センター教養講座



令和5年

2月7日(火) 東北地方の石の文化財

—山寺立石寺、出羽三山、松島の調査から—

講師: 荒木 志伸 氏 (放送大学客員准教授/山形大学学術研究院准教授)

- 山形県には著名な霊場が集中しています。それぞれの空間内には多くの石碑が残っており、山寺立石寺だけでも約1000基があります。これらは、いつ、だれが、何のために建立したのでしょうか。調査成果や松島等の他地域との比較を含め、石の文化財からみた地域の歴史について、わかりやすく読み解いてみたいと思います。

2月14日(火) 温泉の化学

講師: 近藤 慎一 氏 (放送大学客員教授/山形大学学術研究院教授)

- ご承知のように、山形県は多くの温泉に恵まれています。泉質も多様性に富んでいて、山形市内だけでも様々な温泉に入ることができます。今回は温泉について、その成分などを化学的な側面から見ていきたいと思います。温泉分析書を読めるようになりましょう。

2月28日(火) 自然の調和の解明と活用及びSDGs

—無肥料・無農薬のお米作り等—

講師: 安田 弘法 氏 (放送大学山形学習センター所長/山形大学名誉教授)

- ここでは、SDGs(持続可能な開発目標)とは何か、今何故 SDGs か、その取組と具体例について簡単に触れます。そして、SDGs と深く関わる自然の調和を解明する生態学及び、動物の糞を餌とする糞虫群集研究や、無肥料・無農薬の水田でイネを栽培した研究を紹介し、自然の調和の解明とその活用の重要性について述べたいと思います。

※時間はいずれも18時30分~19時30分です。

会場

放送大学山形学習センター
講義室 (霞城セントラル10階)

アクセス

山形駅の東西自由通路
を西口に向かい徒歩5分

対象

高校生・学生・一般市民
会場定員: 16名 (Zoom併用)

申し込み

チラシ裏面の参加申込書に必要事項を記入の上、Fax、郵送、メール (Zoom参加の方はメール) でお申し込みください。

入場無料

主催

大学コンソーシアムやまがた

企画

放送大学山形学習センター

お申込み
お問合せ

〒990-8580 山形市城南町1-1-1 霞城セントラル10階
Tel: 023-646-8836 FAX: 023-646-8838
E-mail: ymg-sc@ouj.ac.jp

●主な駐車場(有料) ①霞城セントラル内 ②山形駅西口 ③山形駅東口交通センター ④24h山形駅西口駐車場 ⑤山形駅西口駅前広場 ⑥山形駅西口花堂パーキング





FAX:023-646-8838
放送大学山形学習センター 行き

やまがた夜話に参加申込みをします。

必要事項を記入の上、Fax、郵送、メール（Zoom参加の方はメール）でお申し込みください。

申込締切日：それぞれの夜話の前週土曜日まで

参加日	参加希望日に☑、又は日付等を○で囲んでください。 また、「会場参加」か「Zoom参加」にもお願いします。 ☐ 2月 7日（火） 講師：荒木 志伸 氏 （ ☐ 会場参加 ☐ Zoom参加） ☐ 2月14日（火） 講師：近藤 慎一 氏 （ ☐ 会場参加 ☐ Zoom参加） ☐ 2月28日（火） 講師：安田 弘法 氏 （ ☐ 会場参加 ☐ Zoom参加）
住 所	〒
氏 名	
連絡先	TEL
	E-mail
所 属	必須ではありません

・受講申込者が会場定員（16名）に達した場合は、入場をお断りさせていただきます。（なお、Zoomでの参加は可能です。）

・この申込書にご記入いただいた情報は、講座を受講するために必要な事務連絡、参加者名簿等に使用すると共に、今後の講座開催時のご案内に使用させていただきます。

【お申込み・お問合せ先】

放送大学山形学習センター

〒990-8580 山形市城南町1-1-1 霞城セントラル10階

TEL:023-646-8836 FAX:023-646-8838

E-mail : ymg-sc@ouj.ac.jp